

「バークリー音楽大学の指導にふれる特別な一週間」

北海道グループキャンプ2025の成果発表ライブ。

バークリー音楽大学講師であり国際的ジャズプレイヤーであるタイガー大越(tp)、マーク・ウォーカー(dr)、ジョージ・ラッセル(pf)と、北海道グループキャンプ卒業生で今回OB講師として指導を行う馬場智章(sax)各氏による集中講義の成果を、日本中から集まった受講生達がライブ形式で発表します。講師によるスペシャルバンドの演奏の他、優秀な修了生にバークリー音楽大学で開催されるサマープログラムへの招待受講権利を授与するバークリー賞の発表も行います。



バークリー賞 とは？

北海道グループキャンプの開催期間を通じて、特に優秀と認められた受講者に対し、米国ボストンのバークリー音楽大学で開催される5週間の特別セミナー(5-week ミュージック・パフォーマンス・インテンシブ)に、受講料免除で参加することができる特別推薦状の授与を行います。これまでに、馬場智章、寺久保エレナ、石若駿など、現在活躍中のミュージシャンも受賞しています。



講師プロフィール

主任講師: タイガー大越 *Tiger Okoshi (tp)*

バークリー音大を首席で卒業。バディー・リッチ楽団の一員として全米の旅、その後ゲリー・パートンカルテットのメンバーとして世界の旅へ。ボストンミュージックアワード、ピクターヒット賞等、数多くの賞を受賞。トニー・ベネット、マイク・スター、ビル・フリゼール、バット・メセニー、ブランフォード・マルサリス、デイブ・リーブマン、ジョージ・ラッセル等と活動。ジャック・ディジョンネット、ヴィンス・カリウタ、デイブ・ホーランド、ケニー・バロン、ピーター・アースキン等と録音しJVCビクターから7枚のリーダーアルバムを発売。2014年外務大臣表彰受賞。2016年日本を代表し浜松市でのユネスコ音楽祭にて雅楽アンサンブルと共に演。現在バークリー音楽大学教授。レコーディングプロデューサーとしても活躍中。



ジョージ・ラッセル *George W. Russell Jr. (pf)*

ペンシルベニア州ピッツバーグ出身。ピアニスト・作曲家・教育者。バークリー音楽大学でハーモニー科ならびにピアノ科の教授を務めたのち、現在はハーモニー・ジャズ作曲科の学科長を務める。優れた指導に対するテッド・ピース賞やカリキュラム開発賞のほか、バークリーが教員に授与する最高の賞である最優秀教員賞を受賞。モットーは、“I would rather inspire than require.”(求めるより引き出す)ソロピアノからジャズトリオ、大編成アンサンブルまで多岐にわたり、聴く人の知性を刺激し、情熱的で魂に訴えかける演奏が定評。過去に、スタンリー・クラーク、ジョージ・デューク、セシル・マクビー、ポブ・モーゼス、タイガー大越、レニー・ホワイト等と共演。9作のリーダーアルバム等を手掛け、最新リリース「Reimagined」には、彼のお気に入りの靈歌や賛美歌を独自の音楽的視点からアレンジした14曲が収録されている。



マーク・ウォーカー *Mark Walker (dr)*

1961年シカゴ生まれ。グラミー賞/ラテングラミー賞受賞ドラマー・作曲家であり、教育者。本場南米とカリブ海のリズム、ジャズ、ロック、ファンク、スタジオとビッグバンド等多様なジャンルのドラムを等しく得意とする。1989年以降、世界中で演奏しており、オレゴン(ラルフ・タウナーと共に)、ライル・メイズ、ミシェル・カミロ、ランディ・ブレッカー、アルトゥーロ・サンドヴァル、スティーヴ・カーン、イリアーヌ・イリアス、NDRビッグバンド、カリビアン・ジャズ・プロジェクト等、幅広くツアーやレコーディングを行う。自身のスタジオCoolidge Hillを運営し、映画のサウンドトラックも手掛ける。教育者として、2001年からバークリー音楽大学、2021年からはニューイングランド音楽院で教鞭をとる。ヤマハ、パイスティ、ピックファース、レモ、マイネル、プロロジックスのアーティスト。



OB講師: 馬場智章 *Tomoaki Baba (sax)*

2006年、ボストンのバークリー音楽大学タイアップの「北海道グループキャンプ」を受講し、優秀賞を受賞。2010年、テリ・リン・キャリントンが指揮するバークリー・サマー・ジャズ・ワークショップのメンバーに選抜され参加。2011年にバークリー音楽大学入学。卒業後はニューヨークに拠点に活動。2016年から4年間、テレビ朝日系「報道ステーション」のテーマ曲を所属するバンド「J-Squad」で担当し、同バンドで2枚のアルバムをリリース。2020年に帰国後はリーダー・プロジェクトに主軸に置き、これまでに『Storyteller』(2020年)、『Gathering』(2022年)の2枚のリーダー・アルバムをリリース。2023年公開のアニメーション映画『BLUE GIANT』(音楽: 上原ひろみ)にて、主人公・宮本大のサックス演奏を担当。また、ルイス・コールのバンドの一員として国内外のツアーに参加するほか、マーク・ジュリアナ、マカヤ・マクレイヴン、マーキス・ヒル、ユリシス・オーエンス、ジュニア・ベン・ウェンデルなど世界各国のミュージシャンとのコラボレーションイベント「BaBaBar」をオーガナイズしている。2024年メジャー・デビュー・アルバムとなる『ELECTRIC RIDER』をリリース。

